

平成 26 年度

# 事業報告

養護老人ホーム高知市福寿園

## 養護老人ホーム 高知市福寿園

### 1. 基本理念

「福祉 それは愛と信頼 そして心と心を結ぶもの  
福寿園はその心の故郷であり続けます」

### 2. 施設の種類及び利用者定員

養護老人ホーム・・・・・・定員 130 名  
(高知市高齢者緊急一時宿泊事業の2名を含む)

### 3. 設置経営

設置者 高知市  
経営主体 社会福祉法人ミレニウム  
設置場所 高知市福井町 748 番地

### 4. 福寿園主な行事と出来事 (平成 26 年度)

日付	内容
4月 2日	お花見
4月 3日	世話人会新旧役員紹介。
4月 9日	4月誕生会。
4月20日	高知海友黒潮 OB 会 慰問演芸会。
4月21日	竹本繁夫 民謡ショー
4月28日	館内一斉消毒。
4月30日	4月外出行事。
5月 7日	わんぱーく高知花贈呈。
5月11日	おしどり会交流。
5月14日	5月誕生会・城北中学体験学習(3名)。
5月16日	春の遠足(まんのう公園)。
5月28日	5月外出行事。
6月 1日	開園記念式典。
6月 4日	スワン衣料品販売
6月11日	6月誕生会。
6月23日	入所者検診。

6月25日	6月外出行事。
7月 5日	福寿園七夕会。
7月 7日	福井保育園七夕交流。
7月 9日	7月誕生会。
7月25日	夕涼み会。
7月28日	明星大学実習生受入。(8月1日まで)
7月30日	7月外出行事。
8月10日	よさこい踊り来園(11日)。
8月13日	8月誕生会。
8月20日	消防訓練 地震想定。
8月27日	8月外出行事。
9月10日	9月誕生会。
9月12日	敬老会。
9月18日	近澤氏歌謡ショー慰問。
9月21日	おしどり会交流。
9月24日	9月外出行事。
10月 7日	ゼンセン同盟福祉そうぎん贈呈。
10月 8日	10月誕生会。
10月16日	高知学園短期大学実習生受入(23日)
10月17日	日帰り旅行(四国健康村)。
10月19日	海友黒潮OB会カラオケ交流。
10月20日	日高養護学校実習生受入。(10月31日まで)
10月20日	インフルエンザ予防接種。
10月22日	詩吟と民謡交流会。
10月25日	誠和園秋祭り参加。
10月29日	10月外出行事
11月 6日	スワン衣料販売。
11月 7日	福寿園運動会。
11月12日	11月誕生会。
11月17日	入所者健康診断。
11月21日	秋の遠足(いの町和紙工芸村)。
11月26日	福井保育園いも煮会参加。
11月27日	11月外出行事。
12月 1日	日赤奉仕団来園。
12月 4日	コンボ・サイコ交流会

12月10日	12月誕生会。
12月19日	春野高校実習生受入（12月21日まで）。
12月19日	クリスマス忘年会
12月26日	餅つき。
1月1日	新年祝賀会。
1月14日	1月誕生会。
1月26日	日高養護学校実習生受入（2月6日まで）。
2月3日	青森りんご贈呈・節分豆まき。
2月8日	旭東小学校林 <sup>°</sup> -ツ少年団交流。
2月18日	2月誕生会。
2月25日	2月外出事業。
3月5日	スワン衣料品販売。
3月11日	3月誕生日会。
3月14日	イオン高知交流会。
3月18日	消防訓練。
3月25日	3月外出行事。
3月26日	しはな会(日本舞踊)交流。
3月28日	福井保育園卒業式参加。

## 5. 利用者の状況

(1) 市町村別入居者状況

(平成27年3月31日)

	高知市	香南市	四万十町	香美市	梶原町	室戸市	南国市	計
男性	44	1	0	1	0	1	1	48
女性	75	0	1	2	1	0	1	80
計	119	1	1	3	1	1	2	128

※平均年齢 81.8歳（男性77.4歳：女性84.4歳）

※男性入所者が増えている。平均年齢が1.0歳程度高くなった。

※南国市からの措置が開始された。

## (2) 待機者状況

(平成 27 年 3 月 31 日)

	在 宅	他施設	病 院	計
男 性	1	0	2	3
女 性	9	4	3	16
計	10	4	5	19

※昨年より待機者が 10 名以上増えている。

## (3) 介護認定状況

(平成 27 年 3 月 31 日)

	非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
男性	9	8	0	19	6	3	2	0	47
女性	8	12	8	28	16	8	1	0	81
計	17	20	8	47	22	11	3	0	128

※要介護 1、2、3 が増えている。平均介護度 1.2。

## (4) 月初の入所者数

平成 26 年度実績

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均 (人)
男 性	41	42	44	45	45	47	46	46	48	48	48	48	45.7
女 性	82	82	81	83	83	81	82	82	80	80	80	80	81.3
計	123	124	125	128	128	128	128	128	128	128	128	128	127.0

※前年度と同様に男性の入所割合が徐々に増えつつある。

※年度当初は満床にならず平均在籍率は 99.2%であった。(昨年より減)

## (5) リハビリ利用者（延べ人数）

平成 26 年度実績

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
人数	136	156	174	197	173	169	197	184	229	183	270	302	2,370

※月平均 197.5 人 1日平均 9.29人 昨年比 1日 3人以上の大幅増となった。

## (6) クラブ活動参加者（延べ人数）

平成 26 年度実績

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
書道	23	21	8	19	14	15	15	6	16	7	22	14	180
生花	20	28	10	20	10	20	20	20	20	0	20	20	208
カラ オケ	11	18	8	9	5	20	11	8	8	21	34	7	160
将棋	7	6	3	5	6	8	7	2	2	1	4	3	54
レク	0	32	32	0	15	0	33	0	41	0	0	0	153
茶道	21	20	18	25	23	29	28	26	23	10	24	29	276
相撲 予想	0	10	0	10	0	9	0	8	0	9	0	10	56
童謡	25	25	29	15	18	31	27	0	22	0	0	27	219

※冬場の感染症の対策や講師の体調不良によりクラブ活動を休止したため延人数、延回数とも減少した。人気のない大正琴クラブをレクレーションクラブに変更し参加者が増えた。

## 6. 医療（医務室）

老人ホームは、生活の場であることを念頭に置き入所者がそれぞれの健康レベルに応じて、安心元気に日常生活が継続できるよう健康管理に努めた。

1、定期健康診断により、病気を早期に発見できるようにした。

項目 ①血圧測定 ②体重測定 ③尿検査 ④血液検査 ⑤胸部レントゲン撮影

2、日常生活のなかで、食事接種状態・排泄状態・バイタルサイン・顔色・表情等の一般状態の観察を支援職員等の他職種職員と共に常に行い、異常の早期発見に努め、必要時には病院での受診・治療へと援助した。

3、入所者の大半が慢性疾患を持っているため、ホームの嘱託医（内科）の指示を受け早期に治療が出来る様に努めた。

4、家族の面会時には入所者の健康状態について話し合いを持つように心掛け、精神・身体状態の変化があったり、病気のときにはすぐに家族に連絡を取るなど連携を密にするようにしている。

5、平成26年10月にインフルエンザの予防接種を施行した。対象者は接種を希望した入所者及び全職員に嘱託医が実施した。26年度のインフルエンザ感染者は、利用者が4名、職員が2名であったが合併症を併発するなどの重傷者はいなかった。

(1) 月別入院者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	7人	12人	9人	14人	17人	7人	9人	8人	7人	5人	10人	7人	112人

※昨年と比較して36%増えているが比較的短期間で退院している。

(2) 疾患別入院者数

疾患名	人数	割合%
呼吸器系	17人	15%
骨折・関節炎・腰痛	22人	20%
消化器系	20人	18%
脳血管系	2人	2%
精神、認知症	9人	8%
心臓疾患	10人	9%
尿路系	5人	4%
その他	27人	24%
合計	112人	100%

※昨年と同様に転倒して骨折のため入院する方が多い。消化器系の入院が増えている。

(3) 入院者数（延べ日数）

平成 26 年度実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
男性	48	47	69	65	94	67	118	123	70	96	94	80	80.9
女性	182	247	201	219	256	197	221	193	101	114	171	199	191.8
計	230	294	270	284	350	264	339	316	171	210	265	279	272.7

※特に季節に関係なく入院者がいた。入院延べ人数は昨年比 6%減であった。

## 7. 給食（厨房）

- 1、利用者の健康保持と楽しくおいしい食事を提供する為に、出来るだけ地産地消を行い、季節の旬の野菜を取り入れ、バランスの良い楽しい食事と行事食を心掛けた。
- 2、嗜好調査を行い、利用者の嗜好を考慮した食事提供に努め、咀嚼 嚥下状態に合わせた食形態になるよう心掛けた。
- 3、食事は安全で安心して頂けるものでなくてはならない為、衛生管理マニュアルに沿った衛生管理を行い、食品の納品から料理が出来上がるまでの各工程で食品の安全を確認し記録を取り食中毒予防に努めた。
- 4、日々の業務に反映出来るように高知県栄養士会等の研修へは積極的に参加し自己研鑽に努めた。

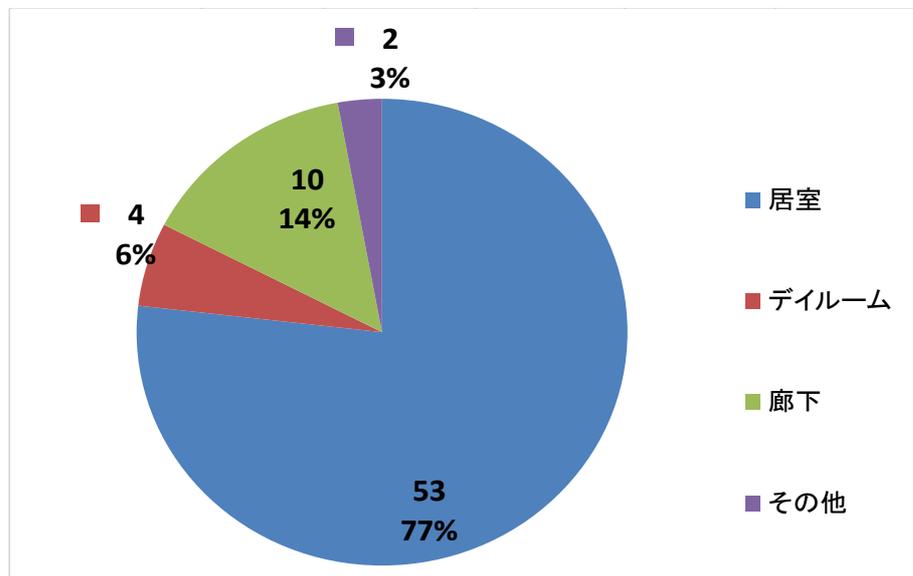
### 栄養所要量（平成 26 年度実績）

エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)	炭水化物(g)	カルシウム(mg)	ビタミンC(mg)	食物繊維(g)	食塩(g)
1631	62.3	34.7	260.3	604.7	101.3	18.7	7.9

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 4月 昭和の日献立    | 12月 クリスマス献立 年越しそば |
| 5月 子供の日献立    | 1月 おせち料理 七草粥 鏡開き  |
| 6月 開園記念日献立   | 2月 節分献立           |
| 7月 七夕献立 夕涼み会 | 3月 ひなまつり献立        |
| 9月 敬老の日献立    | 毎月1回 誕生会献立        |

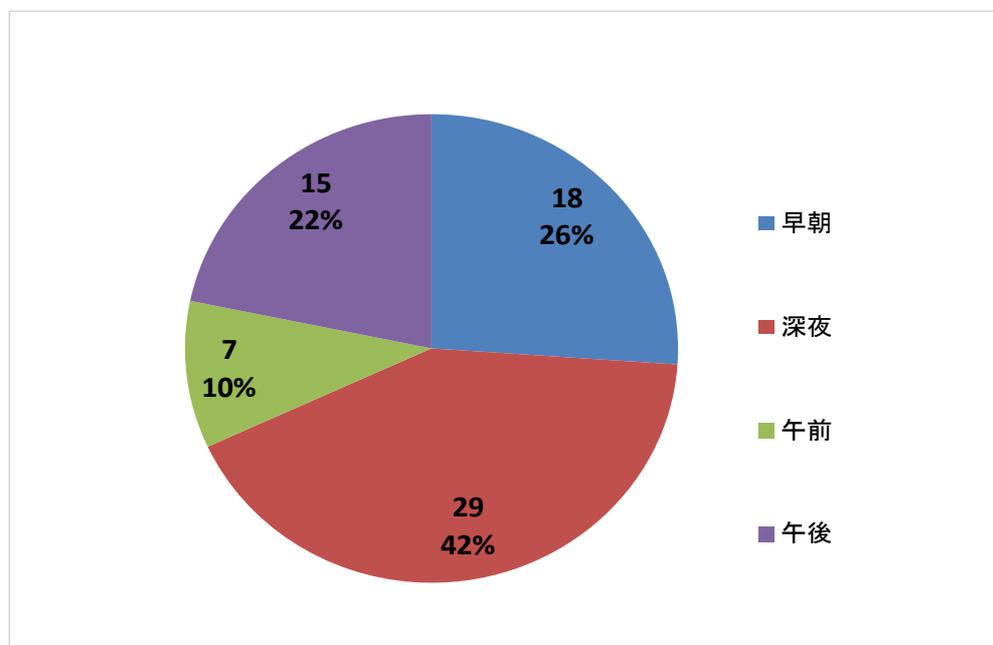
## 8. 事故報告と分析

### 転倒事故発生場所



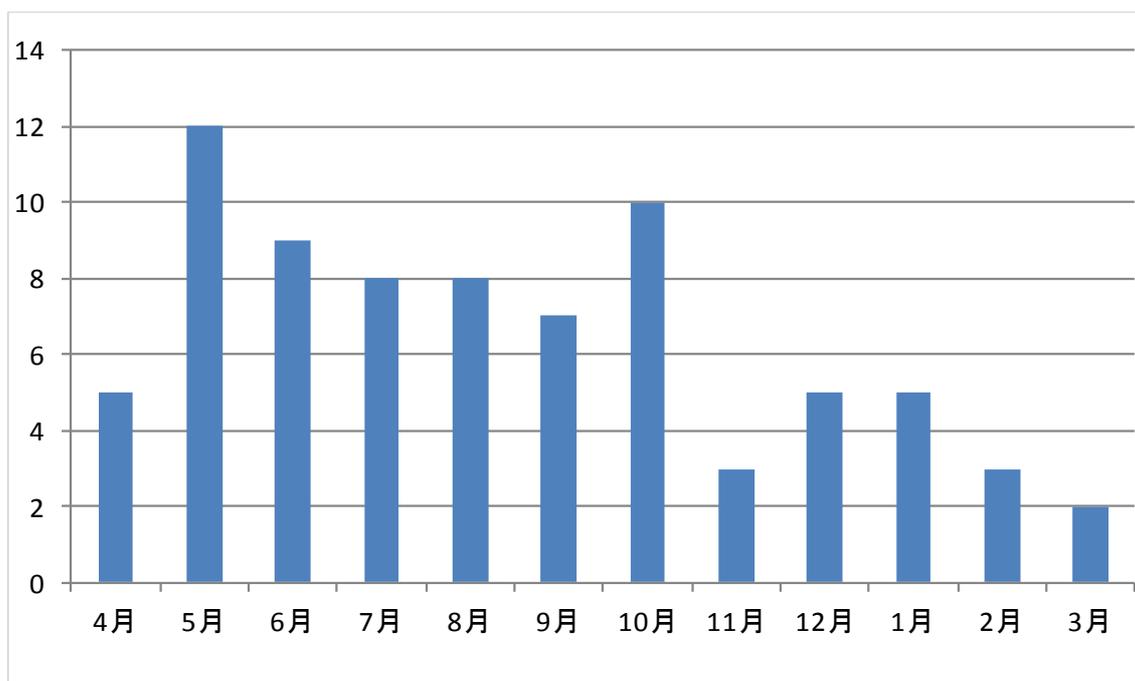
※発生場所は昨年と同様、居室内が多い。

### 転倒事故発生時間帯



※早朝と深夜でほとんどを占めている。

## ひやりハット月別件数

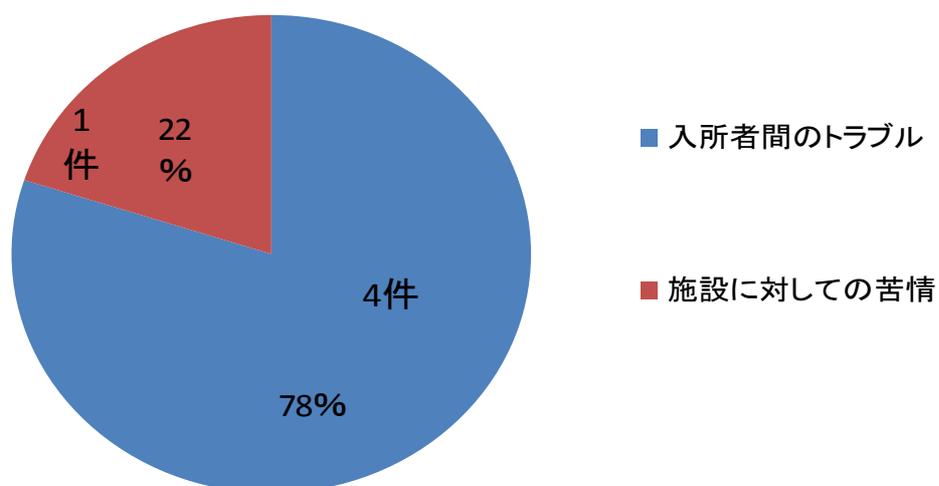


以上の結果、件数については昨年と比較して 55%増加した。内容についてはほとんどが居室での転倒であった。昨年と同様に同じ入所者が何度も転倒した事例があり 26 年度も頻繁な見回りと離床センサー、手すりの設置等を行い対策をとったがあまり効果がなかった。頻繁に転倒する方はナースコールで呼んでもらい見守るようにしている。引き続き体力強化のために体操や散歩、デイサービス等に参加するよう呼びかけている。

## 9. 苦情解決の報告

### 苦情内容

#### 苦情件数



入所者間のトラブル・・・テレビの音、ケンカ

施設に対する苦情・・・洗濯機の使用法

※全ての苦情に速やかに対応した。その後の経過も観察して、一応の納得はしていただいている。しかしながら上記以外の金銭管理や飲食の事での苦情は日々あり、入所者のニーズと安全の間を日々模索している状況は続いている。

## 10.職員の状況

### 職員配置

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

職種別	施設長	事務員	生活相談員	支援・看護職員			栄養士	機能訓練指導員	調理員	医師	その他	合計
				支援員	看護職員	小計						
採用				(1)								(1)
退職				1								1
年度末職員数	1	2	5	(10) 12	2	(10) 14	1	(2) 0	0	(2)	0	(14) 23
配置基準数	1	2	5	9	2	11	1	0	0	(2)	0	(2) 20

(注)常勤職員について記載し、パート等非常勤職員については実人員を( )書で上段に別掲している。

### 各種委員会

委員会名	内 容	開催回数
施設運営協議会	年間行事の決定等する。	11 回
職員会議	現在の問題点や改善策、要望、研修報告等を行う。	8 回
行事委員会	行事の計画や立案	11 回
給食委員会	嗜好調査、残滓調査報告	12 回
感染防止委員会	感染防止に対する対策を検討する	11 回
事故防止委員会	事故調査及び対策を検討する	11 回
身体拘束・虐待防止委員会	身体拘束、虐待防止へ取り組む	11 回
苦情対策委員会	苦情受付及び対策を検討する	11 回

職員研修

	研修名	参加者
6月18日	感染症予防対策研修	全職員
7月 8日	四国老人福祉施設関係者研究大会	支援員、事務長
10月8日	施設内感染対策研修会	看護師
10月11日	胃がんの手術	看護師
11月21日	地域包括ケアを考える	全職員
11月25日	全国老人福祉施設研究会議	支援員、事務長
12月19日	感染症予防対策研修	全職員
1月15日	脳ドッグでわかる脳の病気	看護師
1月20日	おむつ当て方講習会	全職員
1月22日	養護老人ホーム職種別研修会	相談員
2月 3日	身体拘束・高齢者虐待防止研修	全職員
2月14日	最近の肺がん治療の動向	看護師
2月18日	社会福祉施設総合保険説明会	事務長
2月23日	養護老人ホーム部会	事務長
3月2日	栄養士育成研修会	栄養士
3月5日	認知症サポーター養成講座	全職員

11. 元気ふれあい館事業

平成 26 年度

	いきいき百歳体操				パワーリハビリ			
	市 民		福 寿 園		受 講 者		自主トレ	
	述べ人数	1回平均	述べ人数	1回平均	述べ人数	1回平均	述べ人数	1回平均
4月	312	39.0	345	43.1	29	3.6	325	40.6
5月	305	38.1	309	44.1	31	3.9	371	46.4
6月	305	38.1	345	43.1	39	4.3	426	47.3
7月	320	35.6	299	37.8	29	3.6	317	39.6
8月	232	25.8	345	38.3	33	4.1	294	36.8
9月	282	35.3	286	40.9	33	4.1	367	45.9
10月	339	37.7	342	42.8	30	3.8	369	46.1
11月	243	35.9	71	35.5	28	4.7	276	46.0
12月	239	34.1	240	40.0	39	4.3	384	42.7
1月	274	34.3	163	40.8	43	6.1	329	47.0

2月	296	37.0	325	40.6	41	5.1	395	49.4
3月	331	36.8	388	43.1	32	3.6	456	50.7
合計	3,478	35.6	3,458	40.8	407	4.3	4,309	44.9

かみかみ百歳体操									
	市 民		福 寿 園			市 民		福 寿 園	
	述べ人数	1回平均	述べ人数	1回平均		述べ人数	1回平均	述べ人数	1回平均
4月	111	27.8	22	5.5	11月	108	27.0	13	3.3
5月	139	27.8	22	4.4	12月	90	22.5	19	4.8
6月	104	26.0	24	6.0	1月	95	23.8	6	3.0
7月	102	25.5	21	5.3	2月	103	25.8	12	3.0
8月	87	17.4	13	2.6	3月	92	23.0	14	3.5
9月	93	23.3	9	3.0	合計	1,257	24.7	183	3.9
10月	133	26.6	8	2.0					

※百歳体操では市民の利用者が4%、福寿園入所者では6%減少している。市民は夏場の天候不良、入所者は11月のインフルエンザの発生により体操を控えたのが要因だと考える。

かみかみ体操では市民の利用者が10%、福寿園からの参加も10%増加した。

※パワリハ利用者は新規受講者が減ったものの自主トレ参加者は20%増加した。